

- 消防局新庁舎建設への着実な取り組みを推進 …………… 約32億8千万円
- 通学路危険箇所における安全対策の強化 …………… 約540万円
- 学童保育のハードとソフト両面の充実 …………… 約10億円
- 旧川越保健所跡地の有効活用の取組推進 …………… 約2億円
- 「すくすくかわごえ」保育ステーション事業の見直し …………… 約6千万円
- 未就学児の休日預かり／
病児・病後児・体調不良児対応型の拡充 …………… 約4千万円
- なぐわし公園の多目的グラウンドの早期整備 …………… 約6億1千万円
- 山車の修繕補助金の確保・拡充 …………… 約8千万円
- など

	2014 年度 予算	2024 年度 予算	10 年間の 予算の差	予算規模の成長率 (2014 年度比)
さいたま市	4,649	7,120	+2,471	約 1.5 倍
川口市	1,732	2,555	+823	約 1.5 倍
川越市	1,121	1,284	+163	約 1.1 倍
所沢市	918	1,216	+298	約 1.3 倍
越谷市	862	1,157	+295	約 1.3 倍

桶口直喜議員の９月議会一般質問より抜粋



代表挨撈

令和6年度も後半を迎え、川越志政会の市政報告レポート発行にあたり、会派を代表してご挨拶させていただきます。昨年、より良い川越市にしていく強い思いを持った7名の議員で結成しました『川越志政会』では、昨年初めての新年度要望を提出させていただきました。その後、様々な市民の声や団体からのご意見を頂戴し、それらを反映させてブラッシュアップした『令和7年度提言並びに要望書』を作成、8月26日に川合市長へ手渡しました。今後も会派一同さらなる研鑽を重ね、市民の皆様の期待に応えるべく努力してまいります。今後も引き続き、よろしくお願い申し上げます。

令和7年度予算編成に向けた 提言並びに要望書

川越志政会が示す6つの重要施策



市民の声を反映し、今回は各種団体からの要望も併せて提出

1 第四次総合計画（後期基本計画）の 検証と課題整理

令和7年度は第四次川越市総合計画（後期基本計画）の最終年度を迎えます。前期・後期の10年間を総括、検証するとともに次の10年間に向けた課題を整理した上での第五次計画策定を求めました。



2 行財政運営の健全化

歳出の見直しを図りながら、市民ニーズに適應した行政サービスを提供すると同時に、企業誘致など税収増に寄与する施策や積極的な歳入確保の推進。また国や県、近隣自治体や大学などの教育機関・研究機関、民間企業との連携強化を求めました。



3 災害に強いまちづくりの推進

消防局新庁舎建設の着実な推進、堤防改修や荒川第二・三調節池の築造、内水対策など基盤整備を推進し、災害発生時には迅速な避難誘導・避難所開設等の体制強化を求めました。



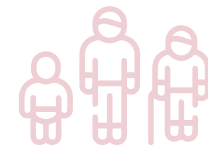
4 物価高騰対策

生活困窮者や低所得のひとり親世帯をはじめ、介護・福祉・保育施設、農業者、運輸・公共交通事業者・個人事業主、中小企業等、それぞれの実情に応じた支援の実施を求めます。



5 少子高齢社会への対応

次世代を担う子供を安心して生み、育てることができる環境を整備し、多様化する子育て世代の様々なニーズに応えること。学校については安全・安心な教育環境を整備し、高齢者のフレイル予防等、要介護状態への防止のため健康施策の充実を図り、住み慣れた地域で暮らし続けられる福祉施策の充実を求めました。



6 各種公共施設の課題整理と整備推進

川越運動公園 総合体育館の整備をはじめ陸上競技場の公認取得、初雁公園野球場、市民体育館に代表されるスポーツ施設や、小中学校の適正配置、旧市民会館への対応、本庁舎建て替え計画等、市民の関心が寄せられている各種公共施設整備推進に対して明確な方針を示すことを求めました。



常任委員会分野別提言の抜粋

総務財政

- 市民センター（南古谷・古谷・山田・福原）建て替え推進
- 公共施設マネジメントの推進（庁舎・市民会館・小中学校校舎・給食センター）
- 防犯カメラの設置補助金の創設
- 自治会間の情報共有の仕組みづくりとWeb サイト作成支援
- 川越駅西口連絡所の利便性向上と混雑緩和の推進
- 選挙投票率向上策の推進
- 交通指導員の増員、グリーンベルト設置等、通学路危険箇所における安全対策の強化
- こども・若者がまちづくりに参画し、政策立案する「こども・若者会議」の実施
- 市職員へのカスタマーハラスメントの予防と対策
- 見守り自動販売機の普及など



文化教育

- 小中学校教室・体育館への断熱材改修の実施
- 学校教育のDX化（学力向上、情報セキュリティ、教職員の負担軽減など）
- 部活動の地域移行推進と外部指導員の導入促進
- 文化スポーツ施設の空調整備の整備推進
- スマートフォンでも使いやすい予約システムの導入
- 幼稚園・保育園と小学校の連携推進
- 校内フリースクールの整備など不登校児童生徒への支援強化
- 学校開放のルール化と拡充
- 初雁球場を代表とする各種スポーツ施設の整備及び方針の決定など



保健福祉

- 認知症予防及び支援の推進
- 地域共生社会実現に向けた「地域包括ケアシステム」のさらなる推進
- ケアラー支援条例制定
- 子育て安心施設「すくすくかわごえ」の有効活用・有効運用の検討
- 切れ目のない子育て支援（川越版ニューボラ）の推進
- 市域全体の適切な樹木管理
- 本川越駅、西武と連携したさらなるムフドリ対策の推進
- 温暖化対策のさらなる推進
- 民生委員への活動支援（タブレット貸与など）
- 若者のための無料相談窓口「ユースクリニック」の開設
- 保育士・幼稚園教諭・学童指導員の処遇改善など



産業建設

- グリーンツーリズム拠点施設の活用推進と伊佐沼周辺整備
- 南古谷駅北口及び税務署周辺の市街化区域と調整区域の見直し及び企業誘致
- JR川越線の複線化推進と始発電車の増発
- 農道・農業用水路の整備と不耕作地の解消
- 農産物のブランド化と販路拡大の支援
- 川越氷川祭りへの参加町内の諸経費に対する補助
- 一番街の交通政策とまちづくりに連動した交通政策の推進
- オーバーツーリズム対策の推進と効果検証
- 川越総合卸売市場の経営改善・整備の推進
- 西武安比奈線廃線敷の道路化推進など



川越市長 川合 善明 メッセージ

川越市議会「川越志政会」の皆様におかれましては、市政伸展のため、日々格別なる御尽力をいただき、心から感謝を申し上げます。コロナ禍を経て、本市におきましても多くの人出で賑わいを取り戻しております。しかしながら、物価の高騰や少子高齢化等により、市政を取り巻く環境は依然として厳しいものがあります。このような状況下において、議員の皆様と互いに意見を交わし、一丸となってまちづくりを進めていくことが必要不可欠です。この度は各種団体からの意見も併せたご要望をいただきました。市としても、それらの声をしっかりと受け止め、市政運営に取り組んでまいります。

〒350-8601 埼玉県川越市元町1丁目3番地1 川越市役所6F
川越市議会 会派：川越志政会 ☎049-224-8811（代表／内線3634）

頒布責任者：川越志政会